

1. 建物概要

建物名称	メルセデス・ベンツ浜松和田 新社屋	BEE	0.8	BEEランク	B-	★★
------	-------------------	-----	-----	--------	----	----

2. 重点項目への取組み度

重点項目	得点※/満点	取組み度	評価
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進 (Global Warming)	3.0 /5	    	ふつつ 
“災害に強いしずおか”の形成 (Disaster)	3.1 /5	    	ふつつ 
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進 (Universal Design)	3.2 /5	    	ふつつ 
“緑化及び自然景観”の保全・回復 (Nature)	2.0 /5	    	がんばろう 
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例 4 点以上 	ふつつ 3 点以上 
			がんばろう 3 点未満 

3. 重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。		内訳対応項目	
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進(Global Warming)		得点	3.0
 ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ①夏26℃ 冬22℃設定 ②1階にて外光の利用 ③ブラインドで対策 ④一般的な素材	Q-1 2 2.1 2.1.2 ①	外皮性能	
	Q-1 3 3.1 3.1.3 ②	昼光利用設備	
	3.2 3.2.1 ③	昼光制御	
	Q-2 2 2.2 2.2.1 ④	躯体材料の耐用年数	
	2.2.2 ④	外壁仕上げ材の補修必要間隔	
■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤特に無し ⑥歩道に向けて解放された緑地とした	Q-3 1 ⑤	生物環境の保全と創出	
	3 3.2 ⑥	敷地内温熱環境の向上	
	■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率の運用) ⑦窓にフィルムを添付 ⑧特に無し ⑨空調機器の効率化 ⑩特に無し	LR-1 1 ⑦	建物外皮の熱負荷抑制
		2 ⑧	自然エネルギー利用
		3 ⑨	設備システムの高効率化
4 4.1 ⑩		モニタリング	
4.2 ⑩		運用管理体制	
■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪節水コマ 節水表示 ⑫特に無し ⑬特に無し	LR-2 1 1.1 ⑪	節水	
	1.2 1.2.1 ⑪	雨水利用システム導入の有無	
	1.2.2 ⑪	雑排水等利用システム導入の有無	
	2 2.1 2.1.1 ⑫	材料使用量の削減	
	2.1.2 ⑫	既存建築躯体等の継続使用	
	2.1.3 ⑫	躯体材料におけるリサイクル材の使用	
	2.1.4 ⑫	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	
	2.1.5 ⑫	持続可能な森林から産出された木材	
	2.1.6 ⑫	部材の再利用可能性向上への取組み	
	3 3.1 ⑬	有害物質を含まない材料の使用	
	3.2 3.2.1 ⑬	消火剤	
	3.2.2 ⑬	断熱材	
	3.2.3 ⑬	冷媒	
	LR-3 1 ⑭	地球温暖化への配慮	
	2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善	
“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)		得点	3.1
 ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) ⑯基準法に対応	Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯	耐震性	
	2.1.2 ⑯	免震・制振性能	
■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) ⑱バリアフリー法誘導基準相当の計画	2.4 2.4.1 ⑰	空調・換気設備	
	2.4.2 ⑰	給排水・衛生設備	
	2.4.3 ⑰	電気設備	
	2.4.4 ⑰	機械・配管支持方法	
	2.4.5 ⑰	通信・情報設備	
	■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) ㉑敷地境界に緑地を設置した	Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑱⑲	ユニバーサルデザイン計画
		3 3.1 3.1.1 ⑲	階高のゆとり
3.1.2 ⑲		空間の形状・自由さ	
Q-3 3 3.1 ㉑		地域性への配慮、快適性の向上	
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)		得点	2.0
 ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/㉒まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤緑地を15%とした ⑥緑地の緑が連続するような外構植栽計画を行った。	Q-3 1 ⑤	生物環境の保全と創出	
	2 ⑥	まちなみ景観への配慮	
	3 3.2 ⑥	敷地内温熱環境の向上	
	LR-3 2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善	